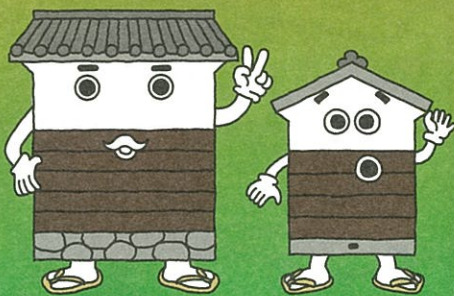


三木市の歴史・文化・伝統・観光・遊び・グルメまるごと

みぎマルまるマツル。

金物と酒米とゴルフのまち三木



三木市・三木市観光協会
MIKI CITY・MIKI Tourism Association

ココが見どころ!

マルまる
三木を満喫
コース
ドライブ&ウォークで
楽しもう!

金物

伝統の技を受け継ぐ



日本で最初の金物のまちと言われる三木市。その起源は、今からおよそ1500年も昔、5世紀の中ごろのことです。製鉄の祖、天目箇命(あまのひとつめのみこと)が東播磨の地で大和鍛冶をはじめ、その子孫が三木で鍛冶を行ったと言われています。また神功皇后が韓鍛冶を連れてきた際、双方の技術を併せた技術革新を図ったことで発展したと伝えられています。

天正6年(1578)に起こった三木合戦で、三木城主別所長治が敗れた後、羽柴秀吉が町の復興に力を注いだことから、多くの大工職人が三木に移り住むようになりました。その大工職人の中から、やがて大工道具を作る鍛冶職人が登場し、金物産業が発展していったそうです。江戸時代以降は、金物の品目が多くなり、製造工程、販売網が発達を遂げていき、今日の三木の金物ブランドが確立されています。

2008年2月には、「三木金物」が国の地域団体商標の認定を受け、鋸、鑿、鉋、鑊、小刀は伝統的工芸品に指定されています。



31-7 金物神社

古代の三神(鍛冶の祖神、製鋼の祖神、鑄物の祖神)が祀られており、昭和10年に三木金物販売同業組合の呼び掛けで、この地に金物神社が創建されました。金物業者共同の守護神として奉斎されており、技量、人格ともに優れた匠が御番鍛冶となり年番制で12月第1土曜日にふいこの火入式(鍛造)が行われています。

31-8 金物資料館

昭和51年に開館。厳選しつつある伝統的手工業の製法や、金物製品の貴重な資料を保存、展示しています。古来から伝わる昔ながらの作り方や職人が「かじやさん」と呼ばれていた時の様子を知ることができます。

午前10時～午後5時
月(月曜日が祝日の場合は翌日)
0794-831780



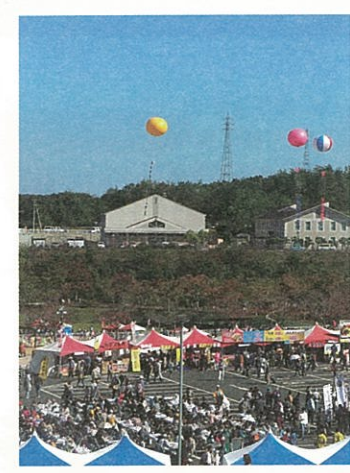
31-9 古式鍛錬

古来の伝統技法を継承するため、原則として毎月第1日曜日(天候により)を使い古式ゆかしく金物を鍛える古式鍛錬の実演が金物資料館横の古式鍛錬場で行われています。

31-10 播州三木の鍛冶用具と製品

金物資料館に展示している鍛冶用具324点と製品300点の合計624点が、兵庫県で初めて国の登録有形民俗文化財に登録されました。

31-11 三木金物まつり



毎年11月の第1土日曜日に三木山総合公園をメイン会場に、例年、県内外から約15万人以上の人が出て賑わい、金物づくりに関する展示、金物古式鍛錬の実演、農業祭など盛りだくさんの内容で開催する三木市の一大イベントです。

酒米「山田錦」

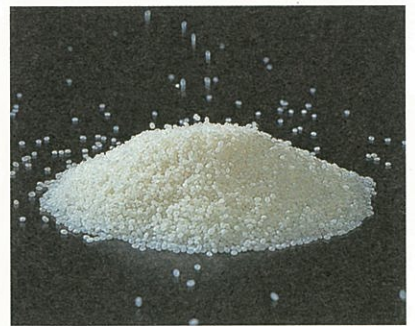
最高級品の酒米産地



六甲山の山あいを抜けると、そこは酒米の王様「山田錦」の里。山麓を覆うように里へと連なる田園風景が広がり、粘土質の土壌、朝夕の気温差が大きく大地の恵みが宿る三木は良質の酒米の産地です。

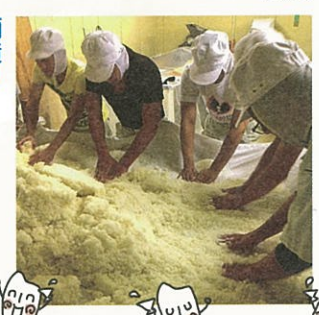
山田錦は大正12年(1923)兵庫県農事試験場において「山田穂」を母に、「短稈渡船」を父として人工交配により生まれ、昭和11年(1936)に「山田錦」と命名され、日本全国の酒造会社に酒造好適米として広がり、大吟醸酒、吟醸酒などを造るには山田錦しかないと言われるほどの評価を受けながら、使用され続けています。現在では世界各国に輸出されており、日本酒を世界に広める原動力として、世界中の人々を魅了しています。

酒米「山田錦」は、大粒で米の中心に心白があるのが特徴で、タンパク質が少ないので、酒の雑味を抑え、至高の日本酒を生み出す最高の原料で、日本酒造りに用いられる酒米の約30品種の中でも最高級品とされています。



32-1 三木の酒

三木の酒米「山田錦」は、灘五郷(兵庫県をほぼ、県内はもちろん、全国の酒造会社に出荷され、大吟醸酒、純米吟醸酒などの風味豊かな日本酒が生まれます。



32-2 酒造り

酒米「山田錦」と良質の酒造用水から最高級の日本酒が生まれ、日本酒造りの技を受け継ぐ。選り抜かれた杜氏たちにより丹精込めて醸し出されています。



32-3 造り酒屋

市内では、酒造も古くから盛んで、伝統的な技法を伝え、主に丹波杜氏の手によって守られてきました。現在でも、市内には造り酒屋が一軒ありまます。



32-4 山田錦の館

館内にある山田錦ミュージアムでは、山田錦の栽培、歴史風土、酒造りの歴史や製造工程がご覧いただけます。酒米「山田錦」を使って造られた銘酒の販売や地域食材をふんだんに使った、ふるさと味の「おでん」をすませ、山田錦の地元の新鮮でおいしい農産物の直売所や地元のみなさんが心を込めて作られた味噌、餅、パン、惣菜などの特産加工品も販売しています。

午前9時30分～午後9時
月(月曜日が祝日の場合は翌日)
0794-762401



32-5 山田錦まつり

灘五郷(兵庫県をほぼ、北陸地方の酒蔵から三木市吉川町産の山田錦で醸した自慢の銘酒がやってくる。高級酒の試飲、鑑賞などが行われ、酒造会社の様子を凝らした日本酒が即売されます。また、町内の山田錦の生産者をつくる村米部会が、甘酒、餅の振る舞いなど、酒造会社と農家と消費者を結ぶ地域をあげてのまつりが、毎年3月の第2土日曜日に開催されます。

ゴルフ

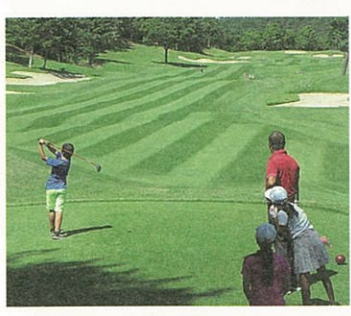
西日本のゴルフ場数



なだらかで雄大な丘陵地に広がる表情豊かなコースレイアウトは、自然美を巧みに生かした戦略性の高い本格的なチャンピオンコース、初心者や女性にもやさしいコースなど、魅力的なコースが満載で多彩なゴルフプレーを演出しているすばらしいゴルフ場が揃っています。また、数々のプロゴルフトーナメントの舞台としても、迫力あるゴルフの醍醐味と感動をゴルフ場から発信しており、日本を代表する25の名門ゴルフ場が立地する三木市は、西日本のゴルフ場数を誇っています。

交通アクセスでは、市内を中国自動車道及び山陽自動車道が通過するなど、全国的にも交通の要所として注目され、広域アクセスが抜群である利便性を生かし、多くのゴルフファンに利用いただいています。

三木市レディスゴルフーナメント「ゴルフのまち三木」をPRし、ゴルフの振興とゴルフ場の利用促進による地域活性化を目的として、トーナメントを開催しています。



春高・春中ゴルフ開催
全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会「春高ゴルフ」を三木市で開催し、毎年開催することでジュニアゴルフの聖地化を目指しています。

MGJシニアの育成
三木市ゴルフ協会(MGA)では、25のゴルフ場の協力により、小学生から高校生を対象にプロゴルフの指導を受けながら、健全なジュニアゴルフの育成に取り組んでおり、ジュニアゴルフ教室や定期講習会、おつきいジュニアゴルフ大会などを開催し、ゴルフの普及活動に力を入れています。

三木市内ゴルフ場

- 1 アークよかわゴルフ倶楽部
- 2 オリエンタルゴルフ倶楽部
- 3 オリムピックゴルフ倶楽部
- 4 関西クラシックゴルフ倶楽部
- 5 関西ゴルフ倶楽部
- 6 キングスロードゴルフクラブ
- 7 三甲ゴルフ倶楽部 ジャパンコース
- 8 センチュリー三木ゴルフ倶楽部
- 9 センチュリー吉川ゴルフ倶楽部
- 10 太平洋クラブ/有馬コース
- 11 太平洋クラブ/六甲コース
- 12 チェリーヒルズゴルフクラブ
- 13 花屋敷ゴルフ倶楽部/ひろのコース
- 14 花屋敷ゴルフ倶楽部/よかわコース
- 15 東広野ゴルフ倶楽部
- 16 廣野ゴルフ倶楽部
- 17 フォレスト三木ゴルフ倶楽部
- 18 マスターズゴルフ倶楽部
- 19 三木よかわカントリークラブ
- 20 三木ゴルフ倶楽部
- 21 三木セブンハンドレッド倶楽部
- 22 美奈木ゴルフ倶楽部
- 23 吉川インターゴルフ倶楽部
- 24 吉川カントリー倶楽部
- 25 ライオンズカントリー倶楽部



～美しい自然、歴史・伝統が息づくまち～ 三木の“楽しい”がここにある



観る

古い歴史と自然に恵まれた歴史ロマンあふれる文化財や遺跡、自然を満喫できるスポットなど、様々な見どころがあります。



遊ぶ

森の緑に囲まれた三木の自然と共存した楽しいレジャーやスポーツが体験できます。



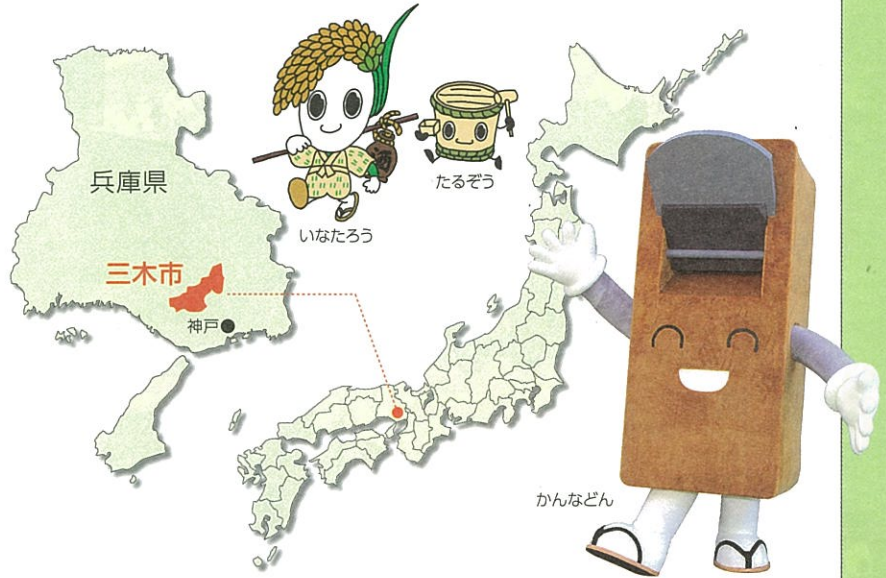
特産品

三木は金物のまち、良質の酒米「山田錦」の産地、地元で採れた新鮮な野菜などが豊富に揃っています。



食べる・買う

歴史にちなんだお土産や食をお楽しみください。



三木市西部(市街地)までのアクセス

◆お車(高速道)ご利用の場合◆

○大阪方面から中国自動車道・山陽自動車道で約60分



◆お車(一般道)ご利用の場合◆

○神戸・三宮から新神戸トンネル経由で約40分
○明石方面から国道175号線で約30分

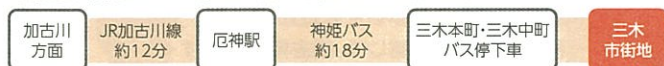
◆鉄道ご利用の場合◆

○神戸方面から神戸電鉄(粟生線行き)で約50分



※恵比須駅、三木上の丸駅からも観光できます。

○加古川方面からJR加古川線と神姫バスで約30分



◆バスご利用の場合◆

- JR三ノ宮駅の神姫バスターミナルから神姫バスで約50分(エビス・上の丸・三木本町バス停下車)
- 神戸市営地下鉄西神中央駅から神姫バスで約35分(三木本町バス停下車)
- JR明石駅から神姫バスで約40分(三木本町バス停下車)

三木市東部(吉川町周辺)までのアクセス

◆お車(高速道)ご利用の場合◆

○大阪方面から中国自動車道で約40分



◆お車(一般道)ご利用の場合◆

○神戸・三宮から新神戸トンネル、国道428号で約40分

◆鉄道・バスご利用の場合◆

- JR三田駅・神鉄三田駅から神姫バスで約30分(吉川庁舎前バス停下車)
- JR三ノ宮駅の神姫バスターミナルから神姫バスで約55分(吉川庁舎前バス停下車)
- JR大阪駅・新大阪駅から中国ハイウェイバスで約60分(吉川ICバス停下車)

交通機関のご案内

◆鉄道・バス◆

- 神戸電鉄志染駅 TEL.0794-85-5288
- 神戸電鉄三田駅 TEL.079-563-2258
- 神姫バス三木営業所 TEL.0794-82-3126
- 神姫バス三田営業所 TEL.079-565-5711
- 神姫三宮バスターミナル TEL.078-231-5561

◆タクシー◆

- ファイブスタータクシー TEL.0794-82-2461
- 三協交通 TEL.0794-85-5406
- 吉川交通 TEL.0794-73-0139

お問い合わせ

三木市観光振興課

〒673-0492 兵庫県三木市上の丸町10番30号
TEL.0794-82-2000(代)
URL <http://www.city.miki.lg.jp/>

一般社団法人 三木市観光協会

〒673-0431 兵庫県三木市本町2丁目2番10号
TEL.0794-83-8400
URL <http://www.mikishi-kankou.com/> 発行日/令和2年10月



イラスト
ふるさと三木応援大使
こゆり



0167 美囊川リバーサイドパーク

市街地の中心部を流れる美囊川の河川敷に作られた公園は、右岸は約1.8キロ、左岸は約1.2キロの長さがあり、散歩やジョギング、ゲートボールなどが楽しめます。川の流れを感じながら、のんびりと心地よいひとときが過ごせます。春の桜の季節には川辺に咲く桜並木が春の陽気に色鮮やかな花を咲かせ、桜の名所として多くの方が花見に来られます。また、神戸電鉄の車窓から眺める桜の風景も見ごたえがあります。



0262 北谷川の桜づつみ

三木市吉川町に位置している北谷川は、のどかな田園風景の中を流れており、河川敷を利用して植樹された桜は、川の両側に約3キロに渡り続き、その桜並木は見ごたえがあります。また、遊歩道として整備されており、散歩やウォーキングも楽しめます。



0306 金剛寺

白雉2年(651)法道仙人開基(伝)。天長2年(825)、空海が諸国修行の折に立ち寄り、カヤの木で薬師如来を刻み一堂を建立したと伝えられています。山あいに囲まれた寺院は、春は桜、夏は紫陽花、秋は紅葉の名所として、四季折々楽しめます。



鬼踊り



0407 三木城跡(国史跡)

秀吉による三木城攻めは、凄惨を極め、城主別所小三郎長治は兵士や領民の命と引き換えに一族とともに自刃したという歴史を秘めています。本丸跡には、長治公辞世の歌碑があります。



08E7 みっきいふれあいマラソン 三木総合防災公園

市民の健康づくりと参加者がふれあいながら楽しむマラソンが、毎年3月に広大な敷地の中で本格的な陸上競技場をメイン会場にファミリーから小・中・高校生、一般の部があり、それぞれの楽しみ方で満喫できます。



0507 別所長治公首塚(雲龍寺)

別所長治が自刃の際、住職に後を託し、愛用の金天目の湯呑みを贈りました。首実検の後、住職が長治の首を貰い受けて埋葬したと伝えられる首塚があります。



0407 みき歴史資料館

三木の古代から現代までの歴史資料の展示や、イベント開催・観光案内など、歴史・美術の学びあいのインフォメーションの役割を担っています。
●午前9時～午後5時 ●月・祝日の翌日休(月曜日が祝日、祝日の翌日が土・日曜日の場合は開館) ●0794-82-5060



0606 秀吉本陣跡

(平井山ノ上付城跡 国史跡)

天正6年(1578)7月、織田信忠が神吉城(加古川市)攻略後、当地に着陣して築城されたと考えられます。同年8月に羽柴秀吉が城を引き継ぎ、三木城攻めの本陣としました。



0706 竹中半兵衛の墓

半兵衛は美濃(岐阜県)出身の軍師で、秀吉の片腕として活躍しました。三木城攻防戦の最中、平井山の陣中で病死し、本陣の西側の山麓に白い練り堀に囲まれた墓があります。



24E7 三木合戦絵解き 法界寺

毎年4月17日には、法界寺で同寺に伝わる三幅の絵図と語りで、22か月にもわたる別所軍と織田軍との戦いを再現する「三木合戦絵解き」が午前と午後の2回行われます。



0407 別所公春まつり 武者行列 三木城跡

毎年5月5日に開催される祭りで、長治公辞世の歌碑前での歌碑祭や文化展、各種武道大会、勇壮な武者や色鮮やかな姫などに扮した市民の参加による武者行列が行われます。



三木の特産品・お土産



金物

人気の肥後守(折りたたみナイフ)をはじめ、市内の製造メーカー約50社、約20,000アイテムにもおよぶ金物製品が展示・販売されています。

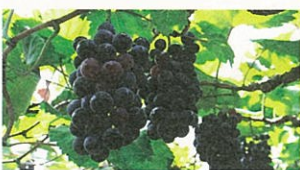
道の駅みき・金物展示館

●午前9時～午後5時 ●年末年始
●0794-82-7050



日本酒

酒米「山田錦」を使って造られる銘酒は、伝統の技と醸造技術で醸された酒造りから生まれています。



ぶどう

観光ぶどう園では、たわわに実った三木のぶどうを味わう大粒のピオーネやベリー-Aなどが栽培されており、生食用のぶどう産地としては県下第1位です。(開園期間・料金等は)お問合せください。



いちご

観光いちご園では、毎年、家族やグループが訪れ、口の中に広がるいちごの香りと甘くておいしい畑の「赤い宝石」をご賞味ください。(開園期間・料金等は)お問合せください。



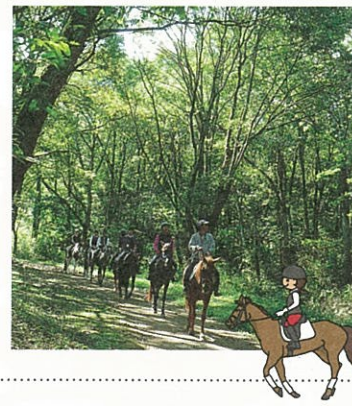
夏

SUMMER



38E7 あじさいフローラみき

梅雨～初夏にかけて、15,000株のあじさいが森の中一面に広がります。おもしろ自転車、ターゲットバードゴルフ、パットバットゴルフ、遊具等、お子さん連れで1年中楽しめます。また、ふれあいの館では、100の食材、味の彩りをテーマにした三木のバイキングレストランとして「味彩苑」が営業。「あじさい祭り」は6月中旬から7月中旬。
 ●午前9時～午後5時(11月～2月は午後4時まで)



11E8 三木ホースランドパーク
 自然と人と馬とのふれあいをコンセプトに、厩舎では馬を間近に見学でき、乗馬体験やキャンプ場、研修センターなどが利用できます。
 ●午前9時～午後5時 ●月・火(馬事施設) ☎0120-816-892



35E7 みきこランド 三木山総合公園

世代を超えた様々な人が出会い、ふれあえる拠点として童話ピノキオの物語を基に「家族のふれあいと成長」をテーマにした大型遊具施設。野球場をはじめ、屋内プール、テニスコート、陸上競技場、体育館も備わった総合公園です。
 ●午前8時30分～午後8時30分(屋内プールは午前10時～午後9時、みきこランドは日没まで) ●木(木が祝日の場合は翌日)みきこランドを除く ☎0794-83-4442



09E7 御坂サイフォン橋

イギリス陸軍少将パーマー氏の設計により志染川の清流にかかる日本で最初のサイフォン橋で、明治24年に完成しました。下流にかかる土橋から眺めると眼鏡橋になっており、この橋の中を今も水が流れ活躍しています。



36E4 善祥寺

国内各地や世界各国から収集された約400種類の蓮が境内で栽培。毎年7月中旬に「はすまつり」も開催、花供養やはす茶振る舞いなどで賑わいます。6月初旬～8月上旬まで自由に鑑賞できます。(午前中が見頃)。



10E7 志染の石室

日本書紀、播磨風土記に記された億計(オケ)弘計(ヲケ)2皇子の古代ロマンの物語の地。菜の花が咲く頃はひかり藻の作用で水が金色に光ることから「窟屋の金水」とも呼ばれています。



12E7 三木山森林公園

三木市の中心部にある80haの広大な公園。音楽ホールや美術館など様々な施設があり四季おりおりの豊かな自然を感じられます。 ●午前9時～午後9時 ●水(水が祝日の場合は翌日)年末年始 ☎0794-83-6100



13E6 ネスタリゾート神戸

三木の雄大な自然を贅沢に活かし、ここでしか味わえない体験と感動を提供する近未来型リゾートです。
 ●平日:午前9時～
 土・日・祝日:午前8時30分～
 ☎0794-83-5000(代)
 ※営業時間は各施設により異なります。



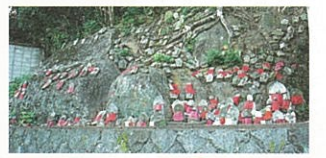
14E6 万燈会 行伝事統 伽耶院

毎年8月23日・24日の両日に多宝塔前で阪神・淡路大震災の霊を慰める6,000本のろうソクの点灯やろうソクを灯した700余りの手書き灯籠などで、幻想的な雰囲気包まれます。



25E7 夏の義民祭 行伝事統 本要寺

豊臣秀吉の時代に与えられた免祖の制札を持ち、江戸幕府に直訴した二人の義民に対する遺徳を偲ぶ墓前法要です。夏の義民祭は、岡村源兵衛ゆかりの地である本要寺で7月18日に行われています。



26E7 人形供養 行伝事統 千体地蔵

志染町の大谷川の川沿いの山裾一面に多数の地蔵があり、室町時代から子宝地蔵として信仰を集めています。毎年8月24日に使われなくなった人形の供養が行われます。



三木産ハーブ

地元の農家がまごころを込めて栽培した三木産ハーブを使用して、商品の加工・販売をしています。
 ハーブ工房みきヴェルデ
 ●平日:午前9時～午後5時 土・日・祝日:午前10時～午後4時
 ☎0794-60-4025



黒大豆枝豆

恵まれた自然を生かして、黒大豆枝豆の生産が盛んに行われています。大粒でやや黒みがかった粒はどっしり重みがあり、旨みと甘み、黒豆の香ばしさを兼ね備えた味わいです。



美吉ごこ

明治時代、有馬温泉の湯治客への土産物として好評になり、竹の持つ自然の風合いを生かした素朴な技法で作られる美しい網目模様が特徴です。



山田錦みそ食パン「キングブレッド」

酒米「山田錦」を使った白みそを練り込んだ食パン。米麹のうま味と甘味が口いっぱい広がります。山田錦の館で販売しています。
 企業組合「彩雲」
 ☎0794-76-2401(山田錦の館内)

秋

AUTUMN



14E-6 伽耶院

文化年間(7世紀半ごろ)、法道仙人が毘沙門天のおつげによって創建したという神秘的なお寺で、本堂、多宝塔、三坂明神社本殿、木像毘沙門天立像は、国の重要文化財となっており、四季折々の情景を楽しめます。



15C-6 慈眼寺

大化4年(648)に法道仙人の開基と伝えられ、一時荒廃しましたが南北朝時代に播磨の守護赤松則村(円心)が再興したという縁起をもつお寺です。また鼠小僧次郎吉の墓があることでも知られ、秋は紅葉の名所として親しまれています。

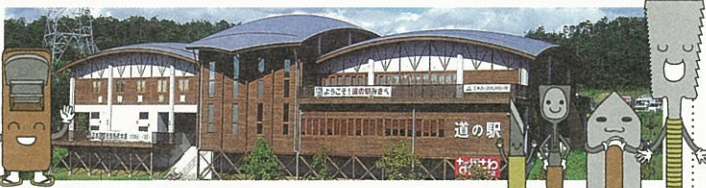


16E-3 蓮花寺

大化元年(645)に法道仙人の開基と伝えられ、弘法大師が修行したと伝えられています。天正6年の三木合戦の戦火を受けましたが、江戸時代に再建された本堂、多宝塔、鐘楼、仁王門などがあり、鬼踊りや紅葉の名所として有名です。



追儺式



17C-7 道の駅みき

三木市では、金物製品で組み立てる金物鷲が三木金物まつりなどで披露されますが、道の駅みきの建物は、この翼を広げた金物鷲をイメージした造りとなっています。ドライバーのオアシス、三木市の観光情報の発信拠点としての役割を持ち、1階に特産品、土産物コーナーや休憩場、2階には金物展示館があります。

🕒 午前9時～午後8時 📞 無休 ☎ 0794-86-9500



30C-7 播州三木秋まつり

「ふとん屋台太鼓」を市街地を二分にして若者が引き出し、大宮八幡宮と岩壺神社に練り込みます。特に大宮八幡宮の85段の急な石段を約2トンもの屋台を豪壮に担ぎ上げる迫力はまさに圧巻です。大宮八幡宮の秋まつりは体育の日の前の土・日曜日、岩壺神社は体育の日以降の土・日曜日に行われ、その他の神社でも春・秋まつりが勇壮に行われます。



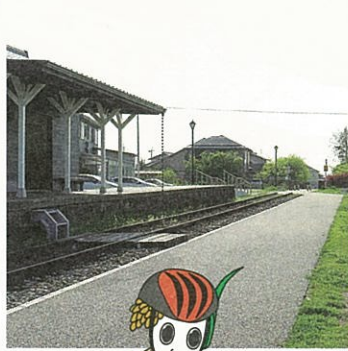
14E-6 採燈大護摩 伽耶院

毎年体育の日には、関西一円から200名以上の山伏が集まり、約50の法螺貝が一斉に吹き鳴らされ、山伏問答、法弓の作法、法剣の作法、護摩供養などが古式にない執り行われます。



27E-3 藤原惺高祭 藤原惺高生誕地

藤原惺高(せいこう)は、細川庄(三木市細川町)を領した冷泉為純の第三子として生まれ、やがて京都の相国寺で仏教と儒学を学びました。その後徳川家康に進講し、江戸幕府300年の礎を築いたといわれています。



37E-7 別所ゆめ街道

平成20年(2008年)に廃線となった旧三木鉄道跡地を活用した、田園風景に囲まれた4.8kmの遊歩道。旧駅の外観を残して改築された休憩所のほか、運行当時の信号機や標識、看板などの痕跡が今なお多く残っていて、情緒たっぷりの散策が楽しめます。



三木合戦にちなんだお土産



長治せんべい

三木城主別所長治公の名前を冠した1927年に製造販売が始まった三木のお土産の定番です。やさしい味わいと口の中で溶けるような感覚が特徴です。

道の駅みき

🕒 午前9時～午後8時 📞 無休 ☎ 0794-86-9500



官兵衛饅頭・半兵衛饅頭

熟練職人がこだわり作られている官兵衛饅頭は黄身餡を包んだまろやかな味の焼菓子。半兵衛饅頭は皮に力カオを加え、小豆餡を包んだ焼菓子です。

和洋菓子司 明月堂

🕒 午前8時30分～午後6時30分 📞 無休 ☎ 0794-82-2341



半兵衛みそ

竹中半兵衛ゆかりの地である平井地区で、地元産の大豆、米に赤穂の天塩、地酒を使用した手作りみそです。

道の駅みき

🕒 午前9時～午後8時 📞 無休 ☎ 0794-86-9500



どら焼き「三木合戦」

「三木合戦」は粒あん、米粉入りの餅が入っており、包装には、別所長治と羽柴秀吉、黒田官兵衛と竹中半兵衛の家紋を取り入れた商品です。

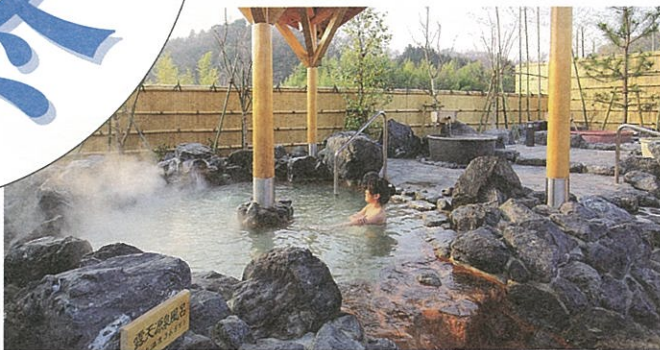
御菓子司 一心堂

🕒 午前8時～午後5時 📞 日・祝・第1、第3月・年末年始 ☎ 0794-82-0647

冬

WINTER

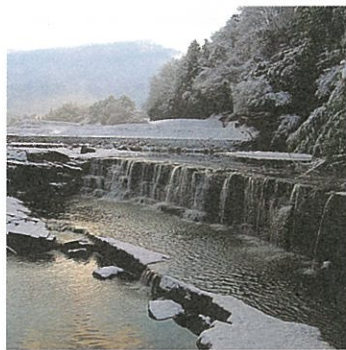
源泉露天風呂



よかたん



足湯



19F-3 黒滝

緑豊かな丘陵地を流れる美濃川にかかる滝で、落差4m幅30mほどあり、敷石のような一枚岩でできています。



夏の黒滝



18F-3 吉川温泉 よかたん

地下1500mの自然の恵みを得て多くの有効成分を含んでいる、泉質は「含炭酸ナトリウム塩化物強塩温泉」で、中でも炭酸含有量を多く含み、源泉露天風呂や趣向を凝らした大浴場などがあり、ゆったりとリフレッシュできます。

🕒 午前10時～午後10時 🌙 月(月曜が祝日の場合は翌日)
☎ 0794-72-2601



21F-7 旧玉置家住宅(国登録有形文化財)

文政9年(1826)に建てられ、当時は、今の紙幣や小切手、商品券にかわる切手札と金銀を交換する切手会所として開設された建物です。

🕒 午前10時～午後4時 🌙 火(火曜が祝日の場合は翌日) ☎ 0794-83-8400



22F-7 旧小河家別邸(国登録有形文化財)

明治の末期に別荘として造営された建物で、当時の技術の粋を集めた近代和風建築で、庭は池泉回遊式庭園として造られています。

🕒 午前10時～午後4時 🌙 月・火・水(祝日の場合は開館) ☎ 0794-83-8400

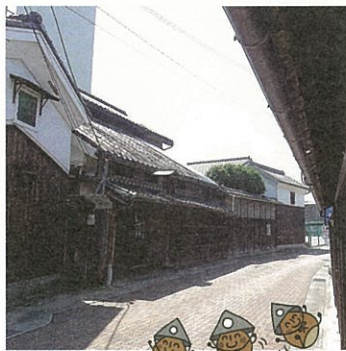


20F-7 三木鉄道記念公園

廃線になった旧三木鉄道三木駅の駅舎が生まれ変わり、三木鉄道(旧国鉄時代を含む)で使われていた物品や写真が展示されています。横には旧三木駅の車庫を改修して、農産物直売所と地元産食材を使ったお食事処があります。

ふれあい館

🕒 午前10時～午後4時30分
🌙 月・木・年末年始 ☎ 0794-82-9900
販売・お食事処
🕒 販売/午前10時～午後4時30分
お食事処/午前10時30分～午後4時30分
🌙 木・年末年始 ☎ 0794-88-8790



23F-7 湯の山街道

平安時代、姫路から三木を經由して有馬の湯に通じる道が整備されたしました。戦国時代に入り、この有馬の湯を知った秀吉は、三木合戦の最中、兵卒のけが人に対して、有馬の湯を汲んできて、安福田の野風呂で療養させたと伝えられています。江戸時代には、参勤交代に利用されたほど重要な街道であったほか、各地からの湯治客の往来で賑わいました。今も古い町並みが残る旧街道筋を「湯の山街道」と呼び、往時を偲んでいます。



28F-7 冬の義民祭 本長寺

豊臣秀吉の時代に与えられた免祖の制札を持ち、江戸幕府に直訴した二人の義民に対する遺徳を偲ぶ墓前法要です。大西と三右衛門ゆかりの地である本長寺で12月8日に行われています。



29F-7 えびすまつり 戎神社

1月上旬にあるえびすまつりは、福を求める参拝客が詰めかけ、商売繁盛、家内安全、合格祈願、交通安全を願う「三木のえべっさん」です。



30F-7 三木鬼追式 大宮八幡宮

江戸時代の初め頃から月輪寺で行われ、昭和14年に中断されましたが、昭和38年に大宮八幡宮の協力で有志による三木鬼追保存会が発足し、神仏習合の形で復活しました。毎年1月の第3日曜日に厄除安全祈願をしたのち、赤鬼、黒鬼の大鬼と子鬼の踊りが行われます。他にも毎年2月の第1日曜日は、蓮花寺で追儺式の鬼踊りがあり、毎年4月の第2日曜日には、金剛寺の春まつりで鬼踊りがあります。



三木歴史物語煎餅

酒米「山田錦」の米粉を使い、ラベルには三木合戦ゆかりの部将がデザインされています。しょうが味、黒豆入り、ゆず味、そら豆入りの4種類。

三木市観光協会
🕒 午前9時～午後5時 🌙 火
☎ 0794-83-8400



三木合戦ラスク

オレンジ色の包装は、織田家と別所家の家紋が入り、大きめのラスク1枚に「三木合戦」の文字が刻印されています。さっぱりした食感で幅広い年代に召し上がっていただけます。

三木市観光協会
🕒 午前9時～午後6時 🌙 日・祝
☎ 0794-82-0757

00A-1 地図上のエリアに対応しています。
—— 地図上の番号に対応しています。

🕒 営業時間 🌙 定休日 ☎ 電話番号
🌙 営業日

歳時記

1月上旬……… 戎神社 えびすまつり
1月15日……… 伽耶院 とんど焼き
1月17日……… 別所公祥月命日法要
1月第3日曜…… 大宮八幡宮 鬼追式
2月第1日曜…… 蓮花寺 追儺式
2月11日……… 御坂神社 御弓神事
3月上旬……… みっきいふれあいマラソン
3月第2日曜…… 山田錦まつり
4月第2日曜…… 金剛寺 春まつり
4月17日……… 法界寺 三木合戦絵解き
5月5日……… 別所公春まつり
5月上旬……… 御坂神社 御田祭
7月18日……… 本要寺 夏の義民祭
7月下旬……… みっきい夏まつり

8月23・24日…… 伽耶院 万燈会
8月24日……… 千体地藏 人形供養
10月第1日曜…… 若宮神社秋まつり
(ヤホー神事)
10月体育の日(祝)の前土日
…………… 大宮八幡宮 秋まつり
10月体育の日(祝)
…………… 伽耶院 探燈大護摩
10月体育の日(祝)以降の土日
…………… 岩壺神社 秋まつり
11月第1土日曜…… 三木金物まつり
11月第2日曜…… 藤原惺高祭
12月8日……… 本長寺 冬の義民祭
毎月第1日曜…… 古式鍛錬